

Outline:

Tanamukaihara was designated a National Historic Site in January 1999 because of the unusually well-preserved remains of a possible dwelling there, suggesting a settled lifeway already in the Palaeolithic. A replica of the dwelling remains is now part of the Tanamukaihara Historic Site Park. Sagamihara City opened a Public Outreach Center in April 2009, next to the park. The facility contains an exhibit room focused on the Palaeolithic finds, and rooms for public lectures and classes.

Hours: April to October 9 a.m. to 6 p.m.
November to March 9 a.m. to 5 p.m.

Closed: December 29 to January 3

Entrance fee: none

Transportation:

- * Bus from the JR Sagami Line Harataima Station bus terminal, bus 02 for the Tana bus terminal, getting off at the Tanamukaiharaiseki Stop. About 10 minutes. (Note that busses run infrequently, so please check the schedules.)
- * Walk from the JR Sagami Line Harataima Station. About 45 minutes, 2.5 km. There is a guide map at the station west exit.

Tanamukaihara Public Outreach Facility:

address: 3-23-11 Tanashioda, Chuo Ward, Sagamihara City, 252-0245
telephone: 042-777-6371 fax: 042-777-3106

Publication:

Sagamihara City Board of Education, Cultural Properties Preservation Division
2-11-15 Chuo, Chuo Ward, Sagamihara City telephone: 042-769-8371

〈来館記念スタンプ〉**利用案内**

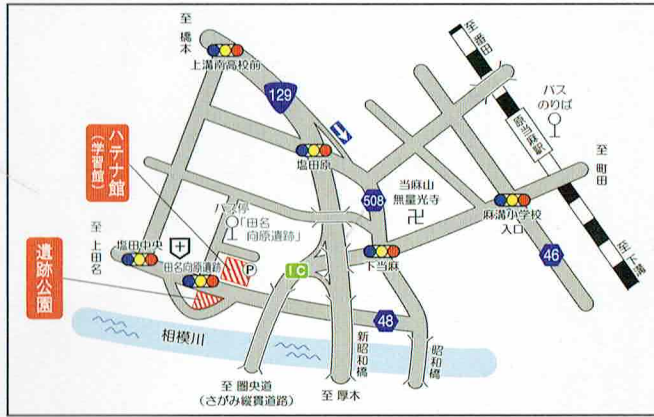
開館時間 4月～10月 午前9時～午後6時
11月～3月 午前9時～午後5時

休館日 12月29日～翌年の1月3日

入館料 無料

利用上のお願い 火気を使用しないでください。
営業活動、政治活動、宗教活動をしないでください。
ペット類を伴っての入館はご遠慮ください。
音響機器、楽器などの大きな音は出さないでください。
館内の展示施設の撮影には許可が必要です。
その他、他の来館者の迷惑となることや、展示施設の管理上守っていただきたいことがありますので、ご協力ください。展示室内での飲食は禁止です。

交通案内 JR相模線原当麻駅バスターミナルから
当02田名バスターミナル行で「田名向原遺跡」バス停下車すぐ(所要時間約10分)
※バスの本数が少ないので、ご注意ください。
JR相模線原当麻駅から徒歩45分(約2.5キロ)
※原当麻駅西口に案内板あり
圏央道(さがみ縦貫道路)相模原愛川ICから車で約5分



史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館
(愛称「旧石器ハテナ館」)

〒252-0245 相模原市中央区田名塩田3-23-11
TEL:042-777-6371 FAX:042-777-3106

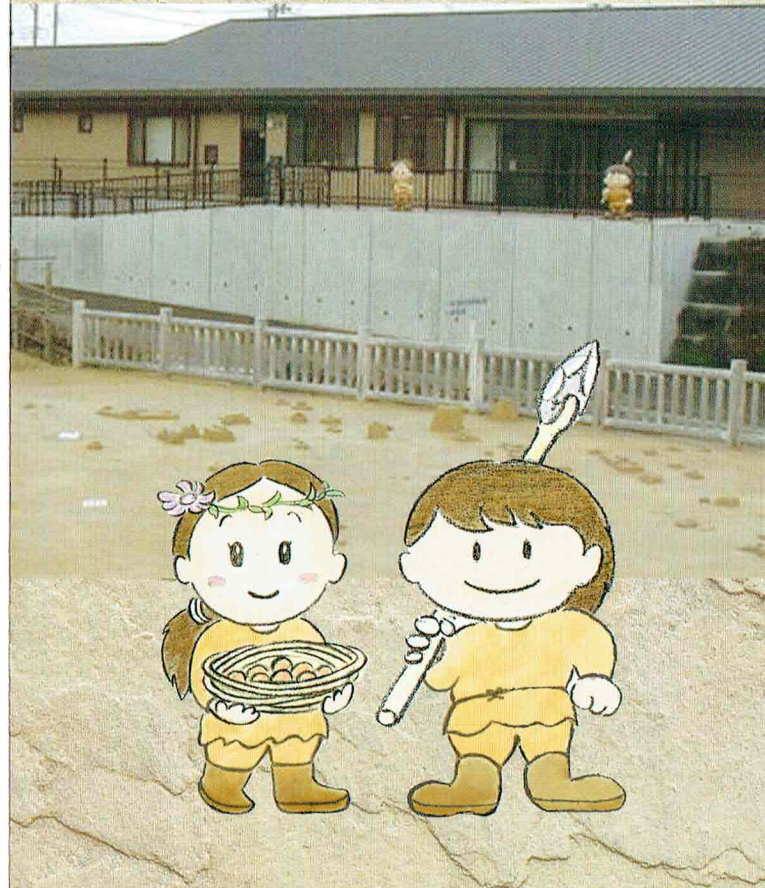
発行

相模原市教育委員会 文化財保護課
相模原市中央区中央2-11-15 TEL:042-769-8371

旧石器ハテナ館

相模原市立

史跡田名向原遺跡
旧石器時代学習館



概要

史跡田名向原遺跡は、発見された旧石器時代の住居状遺構から、人類の定住化の歴史を語る重要な遺跡として保存されており、平成11年1月28日に国の史跡指定を受けました。住居状遺構は現在復元され、「史跡田名向原遺跡公園」内に縄文時代の竪穴住居、古墳時代の小円墳とともに公開されています。

相模原市では、この遺跡をより身近に感じ、親しんでいただくため、「史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館」（愛称「旧石器ハテナ館」）を建設し、平成21年4月に開館しました。

この学習館では、旧石器時代を中心とした展示室、体験教室・講演・講座等を行う実習・講習室を設け、田名向原遺跡の普及・活用を図り、また、学校や団体等の学習支援を行っています。

施設概要 面積：621.61㎡

構造：鉄骨造、鉄板葺き、平屋建て

主な施設 展示室：216㎡

実習・講習室：95㎡（定員：体験学習40人、講演会80人）

史跡田名向原遺跡公園案内図



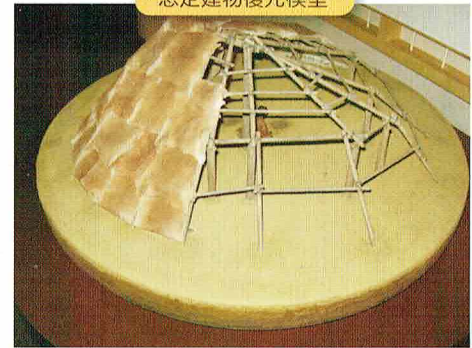
旧石器時代の暮らし



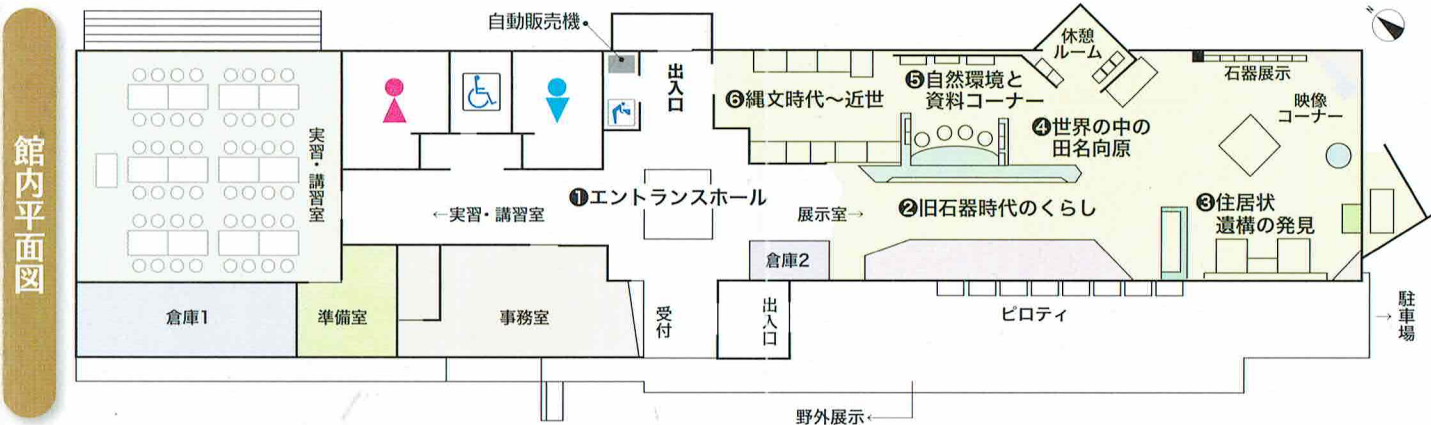
住居状遺構の発見



想定建物復元模型



田名向原遺跡から発見された2万年前の住居状遺構や出土した石器などについて、模型・映像・パネルなどで解説し、旧石器時代について楽しく学ぶことができます。また、周辺で確認された縄文時代や古墳時代などの出土品も展示しています。



実習・講習室の体験学習メニューと利用について

実習・講習室



体験教室



石器作りなどの体験学習や、各種講演会、講座などを行うことができます。

- 実習・講習室では、事前に申込みをいただければ下記の体験学習を行うことができます。
(学習メニューにより材料費がかかります)
・石器作り体験 ・勾玉作り体験 ・土器作り体験
・弓矢作り体験 ・火おこし体験
- 実習・講習室の利用について
実習・講習室が空いている時間については、事前に申込みをいただければ、団体に利用することができます。
* 詳細については学習館までお問合せください。